

高沢かずもと区政通信



批判より政策実現！

～新任期もさっそく提案実現～

文句ばかりの政治では前には進みません。役に立つ政策を提案し、議論し、実現させます。高沢区議4期目も、補正予算でさっそく政策が実現しました。

プレミアム付商品券、またまた実現！

～積極財政で地域経済を動かす～



区内経済を動かし、「給料があがる経済」を実現させるためには、積極財政による経済政策が必要です。高沢区議は、経済を動かし、みなさんの笑顔を増やすため、「プレミアム付商品券の発行」を提案し実現させました。



政策実現への
みちのり

令和5年3月 代表質問で提案
6月 補正予算成立

**プレミアム商品券（予算2億9千6百万円）
20%プレミアムで10万冊（12億円分）
9月下旬頃から発売開始予定**



小中学校の給食費無償化、実現！

～人々の声を区政に届ける～



区議選を通じて多くのみなさまから学校給食費無償化の声をお聞きしました。そこで、中川教育長へ「給食費無償化」「財源確保」「私立校や給食未実施自治体への対応」を緊急要望。その結果、二学期以降に区立小中・天津わかしお学校で実現できました。

政策実現への
みちのり

令和5年5月18日 中川教育長へ要望書提出
6月23日 補正予算成立
(9月～翌3月分。予算9億4百万円)



自転車ヘルメット助成も実現！

自転車用ヘルメットは、令和5年4月から着用が「努力義務」とされていますが、補正予算（第3号）で、購入助成が実現されました。着用が広まり、安全が高まることを望みます。

自転車ヘルメット購入助成（予算2千万円）

区内在住者が指定販売店で購入すると2千円割引。

令和5年夏以降、実施予定。



介護支援調査特別委員会・委員長に就任！

～介護する家族支援にも力をつくします～

4期目の任期が始まった高沢区議は、5/25の臨時会で、以下の役職に就任しました。これからも、地域の声や仲間の声に耳を傾け、「批判より政策実現！」で役にたつ政策を実現させます。区政に関するご質問やご要望をどうぞお気軽にお寄せ下さい。

■ 介護支援調査特別委員会・委員長

「ヤングケアラー支援」「介護を担う家族支援」「介護予防」について調査をし議会に報告。区へ要望や提言も行います。

■ 都市建設委員会・委員

都市計画・都市再開発・建築物・住宅・道路、河川、公園緑地及び下水道・まちの美化・交通安全を担当しています。

介護支援調査特別委員会 建議理由

近年、介護を取り巻く環境は、少子高齢化の進行により、介護人材の不足や誰もが被介護者や介護者となりうる時代になるなど、大きく変化している。そのため早期からの介護予防はもとより、介護疲れなどによる社会的孤立を防ぐための支援が求められている。とりわけ、ヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任と負担が課せられることにより、本来守られるべき子どもの権利が侵害されている可能性があることが問題となっている。介護を担う子どもたちは、学業や友人関係など日常生活に制約が生じ、自身の将来にも多大な影響を及ぼすことが懸念されており、早急に対策を講じる必要がある。

こうした社会状況の中、国では、平成30年3月に家族介護者支援マニュアルを作成するなど、介護者本人に対する支援の重要性を打ち出したことに加え、令和4年4月には「ヤングケアラー支援体制強化事業実施要綱」を策定し、各自治体が実施主体となる取組を推進している。また、令和元年5月に策定した「健康寿命延伸プラン」では、柱の一つに介護予防、フレイル対策を位置づけ、2040年までに健康寿命を3年以上延伸し、75歳以上とすることを目標としている。

区においては、介護保険ニーズ調査を実施するなど、介護者本人に対する支援や介護予防のニーズ把握に努め、板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画2023では、「高齢者の福祉・介護の充実と豊かな健康長寿社会の実現」を基本理念に掲げた。ヤングケアラー支援においては、令和5年度より子ども政策課に担当係長を設置し、区内の実態調査を行うとともに、子どもの現場に近い板橋区要保護児童対策地域協議会に属する関係機関やスクールソーシャルワーカー等を対象とした研修を実施する予定となっている。

今後のさらなる高齢化を見据え、区・区民・事業者等の多様な主体が連携を図りながら、介護者が孤立することのないように地域全体で支えていくことが求められている。高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けるためには、区民ニーズを踏まえた介護予防事業の展開と生活支援体制整備事業など板橋区版AIPの取組をより充実させることで、高齢者の健康づくりや社会参加の機会を創出していくことが重要である。また、ヤングケアラーは、家庭内の問題であることから、周囲から支援の対象として認識されにくいという課題がある。その上、本人や家族に自覚が無い場合が多く、問題が表面化しにくい構造でもあることから、関係機関等の連携により早期発見に努め、十分な支援体制を構築する必要がある。

議会としては、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念のもと、すべての被介護者と介護者等が孤立することなく、夢や希望をもって暮らし続けることができる地域共生社会の実現に向けて調査を行う必要がある。



ユーチューブ 高沢かずもとチャンネルを配信中です！
区政報告をしています。チャンネル登録をお願いします。



高沢一基
プロフィール
板橋区議会議員 国民民主党

- 昭和49年11月10日生まれ。
 - 國學院大學卒業（神主の資格取得）。出版社の展転社・新しい歴史教科書をつくる会勤務を経て、土屋都議秘書、風間後援会事務局長、川合孝典参議院議員秘書、柳澤光美参議院議員秘書。
- 令和5年板橋区議選・当選（5759票）
平成31年板橋区議選・当選（2717票）
平成27年板橋区議選・当選（2862票）
平成23年板橋区議選・次々点（2210票）
平成19年板橋区議選・当選（2835票）



志村少年軟式野球連盟会長
志村第一小学校PTA顧問（元会長）
板橋区少林寺拳法連盟参与
少林寺拳法板橋志村道院顧問
予備三等陸曹（予備自衛官補第1期生）
板橋・豊島隊友会事務局長
板橋区自衛官募集相談員連絡協議会事務局長
板橋区勤労者文化協会顧問
NPO 志村スポーツクラブプリムラ理事
NPO 桜翠会理事
NPO 昭和の日ネットワーク理事
東京都郷友連盟執行委員
城北板橋江戸神輿同好会宮元會々員



地域のみなさんのお役にたちたい ～区政相談の主な事例～

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 停止線を守らない車で登下校が心配 | 区と警察に要望し注意看板を設置 |
| 家の中に手すりを設置したい | 介護保険制度を紹介して設置 |
| 自宅の耐震状態が心配 | 区の木造住宅耐震診断・工事助成を紹介 |
| 保育園に子どもを通わせたい | 区内の保育状況を調査・説明し、入園 |
| 私道だが道路を舗装したい | 私道舗装の助成制度を紹介し、道路がきれい |
| 道が暗いので街灯をつけてほしい | 区と連携して設置 |
| 高島平区民館のスロープに手すりがない | 区に要望して設置 |



板橋区議会議員

高沢一基

たかざわ かずもと

〒174-0054 板橋区宮本町 24-13-102

電話・ファックス 03-6913-3477

メール kazumoto@takazawa.info

Web サイト <http://www.takazawa.info/>

フェイスブックなど随時更新中

